

2020年3月4日

フランス放射線学会（SFR）との放射線医学交流に基づく、海外研修・研究助成の応募要領

公益社団法人 日本医学放射線学会
理事長 今井 裕

日本医学放射線学会とフランス放射線学会との交流の一環として、2020年度の研修・研究希望者を募集致します。フランスでの研修・研究に興味をお持ちの先生方の応募を歓迎しますので、事務局までご連絡ください。

記

【フランスにおける海外研修・研究助成】

目的：フランスにおいて放射線医学（診断、IVR）を研修ないしは研究し、帰国後は自国の放射線医学の発展に寄与すると同時に、日本ーフランス放射線医学の交流に尽くす人材の育成を目的とする。

- 資格：1. 本学会（日本医学放射線学会）の会員であること。
2. 学位、専門医の資格は問わないが、既取得が望ましい。
3. 語学力（フランス語または英語）が十分であること。
4. 原則として、2020年度中に研修・研究開始が可能であること。

募集人数：3名程度

研修・研究期間：3ヶ月程度（柔軟に対応致します）

支給額：原則として、1件当たり150万円以内（3ヶ月の場合）

選考方法：応募書類に基づき、選考委員会にて審査の上決定する。

応募要領：

1. 応募方法：事務局にメールにてお問い合わせいただければ必要書類を送付しますので、必要事項をご記入の上、事務局にご送付下さい。
2. お問い合わせ先：日本医学放射線学会事務局
電話：(03) 3814-3077
e-mail：office@radiology-sys.jp
3. 応募書類締切：随時受け付けております。事務局までお問い合わせください。
4. 他の制度と併用は可能です。
5. 研修・研究終了後、報告書の提出を必要とします。
（場合によっては日本医学放射線学会の学術大会での口頭報告等）。